

へいさんの風

第15号

発行 令和2年3月1日
平三地区小域福祉ネット
広報部会
平三地区町会
集い広場へいさん実行委員会
発行責任者 金高 元郎

「集い広場
へいさん」

いよいよスタート！ 房総里山芸術祭 「集い広場へいさん」でのおもてなし



期間：3月20日(金)～5月17(日)

川遊び・釣り体験

陶芸体験

子どもの頃、学校の下を流れる川で遊んだ
記憶はありますか？
他の景勝地に負けないくらい自然豊かな川で
川遊びと釣り体験のできる場所に整備しました。
訪れる人が平三の自然に接し、また行きたいと
思えるようなおもてなしをしましょう！



2019年10/21～27
体育館で開催した
「平蔵窯展」展示作品



川のトンネル



TEL/FAX：0436-26-7822
✉t.heisan@arrow.ocn.ne.jp
WEBサイト：まちサポいちほら



アートミックス開催中は、
展示と陶芸教室を予定
しています。



季節の花

地元野菜

我が家のお漬物

食ブース

豚汁&炊き込みご飯



地元野菜コラボラーメン



盆踊り大会

参加者
約420名

8月14日、令和初の夏の盆踊り大会が盛大に開催されました。例年お世話になつている吉野台太鼓連の音色に合わせて大人も子どもも、男女問わず楽しそうに踊りに参加していました。敬老会で元気な踊りを披露してくれた長南町の紅古蓮のよさこい踊りの演舞もあり、昨年以上の賑わいでした。お祝いに駆けつけて頂いた来賓の方々も炭坑節の曲が響くと互いに誘い合つて踊りに加わっていました。



こども部会 3回目のお楽しみ会 〔故郷の楽しい思い出づくり〕



参加者43名
飯盒炊飯・カレー作り
水鉄砲・お手玉・コマ・メンコ等

した。食事や遊びの様子からは、こども達が嬉々と過ごす場面が随所に見られました。

こども部会の活動目標は、二つあります。一つは、思い出になるようなことを子ども達に提供する。もう一つは、鶴舞小学校児童との交流の仕方を見つけていくことです。

「夏のお楽しみ会」は、この目標に従つて計画実施されたものです。具体的実施内容には、こども達が、見たり・体験したりするようにして進められていきます。今年度は、過去2年間の実績があるので内容的には大差がありませんでしたが、その中で特記すべき事がありました。

一つは、地元出身の男女各1名の高校生がボランティアで参加して下さり保護者や役員の方達に比べて親しげにこども達に寄り添ってくれていま



もう一つは、参加者の方に平三地区以外の方が数家族参加し地域の方たちと交流していたことです。平三地区では、夏休み中に大人の人達が子ども達にこんな事を実施しているんだと話題になったでしょう。平三地区の幼児に今後も関心を持つてくれる発端になればと思います。最後に6年生2名が来年は中学生です。が次回も参加することを待っています。(金高元郎)

こども部会 鶴舞小児童といっしょに楽しんだ 〔昔の遊び体験〕

初冬のある日、子どもたちのにぎやかな歓声が体育館いっばいに響き渡った。11月28日、鶴舞小1・2年生27名が交流授業として竹とんぼ、めんこ、コマなどの昔の遊びを平三地区老人会のみなさんといっしょに体験した。遊び道具の使い方を知るとともに、地域との交流を図るために実施されたものです。

雨模様寒い日であったが体育館内は汗ばむほどの熱気に覆われ、子どもたちのエネルギーと活力に驚かされた。

終わつてからの感想で「いろんな遊びがあり楽しかった」など、喜んでいただいた声やお礼のコメントがあり、お手伝いとして参加した地域のみなさんも充実した時間を過ごせたのではないかと思う。

また今年度は、児童との焼きいも大会が台風の影響で中止となつたことから、遊び体験が行われている間に焼きいもを焼き、アツアツの焼きいもを学校に届けて大変喜ばれた。



今後も鶴舞小学校児童との交流を図るなかで、平三地区での楽しい思い出が少しでも提供できたらと考える。ご協力いただきましたみなさんに感謝申し上げます。

(渡辺信一)





台風被害 平三地区の状況

防災訓練

9月1日(日) 南総地区の防災訓練が旧平三小学校を会場に開催されました。

その後千葉県を襲った台風15号、19号、21号と平三地区にも過去にないほどの甚大な被害をもたらしました。

この被害は私たちに多くの問題点を明らかにし、今後に生かした防災訓練と避難の仕方も考えていかなければいけないと改めて感じました。



<p>平沢町会</p>	<p>被害状況 人的被害なし 床下浸水：1件 物置、車庫の半壊及び一部損壊：3件 河川の増水による法面崩壊及び倒木（川の流れを遮りさらに被害拡大）：5件 河川の増水による揚水場取付のポンプ、モーターの被害：1か所 道路被害（国道路肩の崩壊、市道・農道の山崩れ等による通行止）：6件 農地被害多数（17戸所有農地） 墓地（墓石の倒壊、道）の被害：2件</p> <p>被害対応 先ず町会全体を見回り、被害状況の確認をする。 早急支援の被害場所並びに復旧工事要請のための所轄機関窓口への折衝と必要とする農地資材の代理申請手配による届出 独居生活・高齢者宅の建物及び周囲の片付け（清掃） 歩道等の土砂撤去作業</p> <p>今後の対応 前触れのない恐ろしい地震、想定外の被害を招くこうした被害を少しでも最小限に留めるため自助、共助等の役割、コミュニケーションを図り、家族や町会住民が防災意識を常に持つことの周知徹底。 （定例会時における防災意識の高揚を定期的に） 安全な避難場所を確保するため、必ず事前に避難ルートを複数考えておくこと。</p>
<p>宿滝町会</p>	<p>被害状況 この度の台風により当町会も被害を受け、杉木等の倒木、その倒木による通行止めや屋根の一部損壊、物置の全壊半壊、瓦の破損による雨漏り、道路の路肩決壊、山崩れによる田への流れ込み、畦畔の決壊など被害程度に違いはあるが、多くの被害が発生した。 防災無線の故障により放送が聞こえなかった。</p> <p>被害対応 一時避難場所として集会所の開放を実行組合長を通じて伝えた。 被害状況の確認を行うとともに、実行組合長に被害状況の確認を依頼し、報告を受けた。 被害状況を市に報告し、被害復旧を依頼した。</p> <p>今後の対応 町会役員以外の方々の意見も参考にし、今後に活かしたい。</p>
<p>根古屋町会</p>	<p>被害状況 郵便局敷地内の屋根の損壊 あみだ畑住居裏の杉の木が倒れる。（トイレ・風呂場の損壊） 根古屋町会内（あみだ畑地区：13軒停電） 旧平三小入口の信号機の損壊</p> <p>被害対応 行政に出向き、被害状況を伝え工事の依頼を申し出た。 停電の家に物資を配布</p> <p>今後の対応 全ての家を訪問し状況の確認をする。 共同館が避難場所だと思っている方がいるので再度避難場所を正しく伝える。</p>
<p>小草畑町会</p>	<p>被害状況 15号による長期停電 大雨による土砂崩れ：2か所</p> <p>被害対応 土砂については最低限度通路の即日確保（町会員にて）</p> <p>今後の対応 小草畑に限らず、共通課題として情報不足があり、市、南総、平三、各町会の情報の共有を一番課題とする。</p>
<p>上畑町会</p>	<p>被害状況 生活道路上に土砂流入（土手崩れの為）：4件 川のコンクリート壁崩壊：1件 市道一部損壊：5件 赤道、排水路損壊：11件</p> <p>被害対応 生活道路の土砂撤去は電話にて要請（夜間の時間帯でも連絡がとれた） 南部土木事務所、農林業環境整備課には後日要望書を提出した（他の被害）</p> <p>今後の対応 赤道など流出している場所の見回り。 小規模崩落場所は、協同作業による復旧等ところがける。</p>
<p>米原町会</p>	<p>被害状況 台風15号 - 崖崩れ：2か所 通行止め：2か所 停電最大10日 断水：2日 台風19号 - 崖崩れ：1か所 南総公民館満員で米原公民館2名避難し宿泊 台風21号 - 崖崩れ：10数か所 市道通行止めにより下寺地区孤立</p> <p>被害対応 台風15号 - 次の日通行止め解除、次の日南総土木被災の相談。 給水車の手配：2日 東電災害本部に行き、被災電柱番号報告。 公民館の冷房を入れ開放。 台風19号 - 電柱番号東電に電話後、役員他で倒木の撤去 台風21号 - 次の日山内議員を含む対策委員会開催。2班に分かれ被災個所の確認、地図に書いて午後、町会長・代理にて市役所訪問、現地確認要請。 後日、市役所現地確認（市役所で直す所）</p> <p>今後の対応 お婆さん2人避難の内1名は迎えに行き、1名は歩いて来た。迎えに行ったら崖崩れになったら誰の責任か。 各台風共、避難勧告の連絡を取る。 一人暮らしの高齢者に安否確認の連絡を取る。</p>

民生児童委員の紹介

新しく就任しました。



川野

高崎

竹下

平沢・平蔵地区担当

【川野百合子】

ウクレレサークルに加入健康に留意し、丁寧なお手伝いを考えています。

根古屋・小草畑地区担当

【竹下康子】

犬と自分の健康の為に散歩を頑張っています。微力ですが地域の皆様のお役に立てるように努力します。

米原・上畑・桜ヶ丘団地担当

【高崎久美】

趣味 御朱印巡り 将棋
スポーツ観戦 映画鑑賞
何人か辞退され決まった次第です。この土地に住んでいると、何か役職の順番が来たら受けないわけにはいきません。仕事をしながらですが、「やるしかない！」頑張るのみです。

環境部会の活動

12月9日、空き家の草刈りをしました。空き家の住人二人は施設に入っており、埼玉に暮らす息子さんからの依頼で、植木の枝打ちも合わせて行いました。環境部会3名、1時間の作業で空き家周辺もさっぱりしました。



※草刈りを希望する方は、各町会長さんにご相談ください。

「里」って、なに？



春の訪れを感じる遊歩道

数年前の某広報誌によれば、市原市内、特に小湊鐵道沿線及び市外その近傍には、「〇〇の里」と呼ばれる地域住民から親しみを持たれているエリアが19か所あるとの紹介記事が掲載されていた。全所を訪れた訳ではないが、全ての里にはある種の意味合いや名称の謂れがあるのだろう。六十半ばを過ぎ年齢を増すごとに「里」って何だろうと思うことがしばしばある。脱都会、田舎暮らしにあるこ

がれ古民家を求め新たな生活に夢を追い続け行動を起こしている御家族も見受けられる。前記の紹介記事には含まれていないが、この平三地区にも上総掘りを基本とした掘り抜き井戸があり、「水源の里」と命名された。その近傍には「獅子舞の里」と名付けられた天空を含むエリアがあると聞いているが、住民の皆様は御存知だろうか。(上畑町会 金高義幸)

巨大カボチャの育成



種蒔きから苗の植え付け、肥料の配分・時期等予想以上に気を遣った。

今年の特に梅雨期間が長かったことが育成に影響を及ぼしたものと思われる。有害鳥獣である猿の出現にも悩まされ大いに気を揉んだが、無事に収穫することができ満足している。この度やる気と成果が認められ「認定証」を頂いた。これを励みとして来年も頑張りたいと思う。(平沢町会 稲葉真佐彦)

編集後記

いよいよ3月20日からアートミックスが始まります。今回初参加に至るまでは紆余曲折ありましたが、訪れた人に集い広場へいさんを「いいところだなあ」と心に刻んで頂き、また来たいと思っで頂けるようなおもてなしで迎え、みんなで成功させましょう。